

公立保育園で防災用備蓄品を配備します

大府市は、子どもたちが保育園で被災し、保護者の迎えが困難な状況となった場合でも、安心して過ごすことができる環境を整備するため、防災用備蓄品を購入し、市内の公立保育園に配備します。

保護者の迎えを待つ間、環境の変化を最小限に抑え、慣れた環境で保育を継続し、保護者や子どもたちの安心感の向上につなげるとともに、避難所へ移動するリスクの回避を図ります。

■防災用備蓄品の概要

備蓄場所／各公立保育園（計9カ所）

配備時期／令和5年6月中旬

備蓄品／災害用テントセット、ポータブルバッテリー、液体ミルク、飲料水、
非常食用チャーハン、非常食用野菜がゆ（離乳食用）

※非常食はアレルギーのある子どもに配慮した食品を用意します。

数量／何らかの理由で保護者が迎えに来られない園児を1日保育できる数量
（全園児の20%を想定）

【問い合わせ先】

大府市危機管理課

担当：村瀬 晋介（むらせ しんすけ）、森本 祐一郎（もりもと ゆういちろう）

電話：0562-45-6320 FAX：0562-47-7320 メール：kikikanri@city.obu.lg.jp